

快適な 33℃へ、自ら温度を調節 心地よい眠りをサポートする 『フレアベル サーマフェーズ ピロー』 12月5日(木) から発売開始

アキレス株式会社(本社:東京都新宿区、社長:伊藤 守)は、心地よい眠りをサポートする『フレアベル サーマフェーズ ピロー』を、2019年12月5日(木)から発売します。

『フレアベル サーマフェーズ』は、人が快適に眠れる33℃前後へ、自ら温度調節する機能を持つウレタンフォーム素材「ThermoPhase(サーモフェーズ)」を使用したアキレスオリジナルの高機能寝具シリーズです。これまでにベッドマットレス2製品(プレミアムモデル、アクティブモデル)とオーバーレイ1製品を発表しましたが、良質な睡眠が得られる睡眠時の温度環境をさらに充実させるため新たにピローを開発し、製品ラインアップに加えました。

『フレアベル サーマフェーズ ピロー』は、ウレタンフォーム素材「ThermoPhase」と187個の通気孔によって、就寝時の頭部付近の温度環境を快適な状態に調整します。さらに、中材に「中反発」フォームを採用したことで圧力分散と頸部への支持力が優れ、心地よい眠りをサポート。シリーズ商品として発売中のマットレスに合わせて、弾力性・高さを含めて最適な設計がなされています。

『フレアベル サーマフェーズ ピロー』は、2019年12月5日(木)にオープンする東急プラザ渋谷の「Achilles Lifestyle Store(アキレス ライフスタイルストア)」でも販売します。ベッドマットレス、オーバーレイとあわせて、快適な寝心地を実際に体感していただけます。



【写真:『フレアベル サーマフェーズ ピロー』】

『フレアベルサーモフェーズ ピロー』の概要は以下の通りです。

製 品 名 : 『フレアベル サーモフェーズ ピロー』

発 売 日 : 2019 年 12 月 5 日

製 品 仕 様 : 厚さ 13cm × 幅 60cm × 長さ 40cm

枕中材:ウレタンフォーム

外カバー:ポリエステル 68% 再生繊維(テンセル®)32%

※「テンセル®」はレンチング社の登録商標です。

内カバー:ポリエステル 100%

価 格 : 12,000 円+税

製 品 特 長 : ■睡眠の質を向上

- ①表層にウレタンフォーム素材「ThermoPhase」を採用し、就寝時の頭部付近の温度環境を快適になるよう調節し、深い良質な睡眠へと導きます。
- ②中反発フォームが圧力を分散し、頭部と頸部をしっかり支えます。
- ③187 個の通気孔によりムレにくく、一年中快適に使えます。
- ④発売中のマットレスに合わせた弾力性と高さに加え、幅 60cm 長さ 40cm のゆったりサイズに設計されています。

販 売 地 域 : 全国

販 売 : 「Achilles Lifestyle Store」(東急プラザ渋谷 4F)

アキレス公式通販サイト「アキレスウェブショップ」、大手 EC サイト

ホームページ : <https://www.achilles-freabell.jp/>

ユーザーからのお問い合わせ先

アキレス株式会社

【ウレタン販売部 インテリアリビング課】

董 珊珊(トウ サンサン)

TEL:03-5338-9512

〒169-8885 東京都新宿区北新宿 2-21-1 新宿フロントタワー

【参考資料】

眠りの質を決める“33℃”に着目し、自ら温度調節する素材を開発

当社は、入眠へと自然に促し、良質な睡眠を得られるようにするため、睡眠時の温度環境に着目しました。「寝室や寝床の中の温度は寝つきに影響し、寝床内で身体近傍の温度が33℃前後になっていれば、睡眠の質的低下はみられない」※¹と考えられています。そして、質の良い眠り(深いノンレム睡眠＝熟睡)は、寝入りばなの約3時間のあいだにまとめて出現します※²。この最初の3時間に成長ホルモンの分泌ももっとも盛んとなり、睡眠の「身体や脳を疲れから回復させる」効果が得やすいといわれています。つまり、入眠から最初の3時間の睡眠がもっとも大事であり、睡眠時間が限られている中、スムーズに入眠することがよい眠りを得る鍵となります。

そこで当社は、PCM※³マイクロカプセルをコーティングすることにより、自ら温度調節する新ウレタンフォーム素材「ThermoPhase」を開発。寝床の中の温度環境を、深い良質な睡眠へ導く33℃前後へと働きかける寝具を実現しました。温度が低い時には熱を吸収し、高い時には熱を放散して温度変化を緩やかにし、快適な眠りをサポートします。



※1 厚生労働省「健康づくりのための睡眠指針2014」
<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-10900000-Kenkoukyoku/0000047221.pdf>

※2 日本睡眠学会「初心者のための睡眠の基礎と臨床」
<http://jsr.jp/kiso/syoshin/syoshin.pdf>

※3 「PCM」とは、「Phase Change Material」の略語で、相転移材料を指します。外部の熱の作用により、固体⇄液体間の可逆的な相変化(相転移)を繰り返し、固体状態のものが融解する際には熱を吸収し、液体状態のものが凝固する際には吸収した熱を放出します。